

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群

教員研究分野一覧（修士課程）

入学願書の提出に際しては、以下の研究分野一覧表を参照し、志望指導教員名及び研究分野を「志望指導教員」欄に記入してください。研究分野は第2希望まで記入することができます。所属研究グループの決定は原則として、入学候補者の決定と同時になされますので、研究分野の選択は慎重に行ってください。すなわち、研究テーマだけからでは当該研究グループの研究内容を正確に把握することは困難なため以下の表だけで志望研究分野を申請すると、想像とは異なる不本意な研究テーマで修士論文研究に従事せざるを得ないことがあります。このようなことが起こらないように、志望分野の担当教員と連絡をとるか、または下記に連絡をとり志望決定のガイダンスを受けてください。

ガイダンス連絡先：（フロンティア医科学学位プログラム）

筑波大学人間総合科学学術院フロンティア医科学学位プログラムリーダー 入江 賢児
（公衆衛生学学位プログラム）

筑波大学人間総合科学学術院公衆衛生学学位プログラムリーダー 我妻 ゆき子

電話：029-853-3007

FAX：029-853-3483

Eメール：frontier@md.tsukuba.ac.jp

●フロンティア医科学学位プログラム P.1 ~ P.10

●公衆衛生学学位プログラム P.11 ~ P.12

〈フロンティア医科学学位プログラム〉

研究分野	教員名	研究内容
解剖学・発生学	高橋 智	①臍臓/細胞の発生・分化の分子機構の解明とその応用 ②マクロファージの分化・機能発現における Large Maf 転写因子群の機能解析 ③糖転移酵素遺伝子改変マウスを利用した生体における糖鎖機能の解明 ④新イメージング技術の開発による疾患解析と創薬 ⑤疾患モデルマウスの病態および遺伝子機能の解明
解剖学・神経科学	武井 陽介	①統合失調症・自閉症におけるシナプス機能異常の動物モデル研究 ②統合失調症・自閉症におけるシナプス機能異常の細胞生物学的研究 ③炎症によるシナプス機能異常の研究 ④細胞内物質輸送の破綻による精神神経疾患の研究
神経生物学	志賀 隆	①シナプス形成におけるモノアミンの機能解析 ②環境要因が脳と行動の発達に及ぼす影響の解析 ③重力ストレスが脳に及ぼす影響の解析 ④新規長鎖遺伝子の神経系における機能解析 ⑤神経変性疾患の分子レベルでの病態解明

診断病理学	野口 雅之	1)前がん病変や背景病変を含めたヒト発がんの多段階分子発がん機構の解明 2)初期病変のゲノム異常、非ゲノム異常を基盤にしたがんの発生・初期悪性化分子機構の解明と早期癌を対象にした創薬開発 3)胎児性蛋白のがん診断・治療への応用
実験病理学	加藤 光保	①がんの発生・進展を促進する幹細胞性誘導の機構に関する研究 ②生細胞イメージングと3次元定量解析によるがん幹細胞の分裂動態に関する研究 ③特殊環状ペプチドと抗体を用いたがん幹細胞標的治療の開発
システム神経科学	()	①モチベーションと報酬期待の脳内情報処理メカニズムの研究 ②強化学習と行動決定の脳内メカニズムの研究 ③報酬価値情報のコーディングメカニズムの研究 ④視覚認識の脳内メカニズムの研究
認知行動神経科学	松本 正幸	①モノアミン神経系が認知・情動・動機付け機能に果たす役割 ②価値判断の中樞神経基盤
神経生理学	小金澤 禎史	①神経系による循環調節機構の研究 ②神経系による呼吸調節機構の研究 ③神経系による循環・呼吸調節と疾患との関連性に関する研究
生化学・分子細胞生物学	入江 賢児	①酵母におけるRNA結合タンパク質による遺伝子発現の転写後調節機構 ②RNA局在と局所的翻訳の制御機構 ③小胞体ストレス応答の制御機構 ④小胞輸送による前孢子膜形成の分子機構
分子発生生物学	小林 麻己人	①造血幹細胞や消化器系臓器の発生メカニズムの解明 ②高機能性食品成分の抗酸化メカニズムの解明 ③新規抗酸化食品成分の探索 ④ヒト疾患のゼブラフィッシュモデル(糖鎖形成異常症候群など)
生化学・遺伝子制御学	久武 幸司	①iPS細胞誘導の分子メカニズム ②脂肪細胞の分化機構 ③エピジェネティクス制御の分子機構 ④クロマチン修飾と転写調節機構
細胞情報制御学	大林 典彦	①低分子量 G 蛋白質 Rab と Arf の生理機能解析 ②オルガネラダイナミックスの視点からの腫瘍形成・転移に関する研究
分子神経生物学	榎 正幸	①神経発生と神経回路形成の分子機構 ②神経情報伝達の分子機構 ③ヘパラン硫酸を介した脳機能調節機構 ④皮質脊髄路形成と運動機能制御 ⑤脊髄運動神経の発生制御機構
感染生物学(分子ウイルス学)	川口 敦史	①インフルエンザウイルス等の新興ウイルス感染症の種特異性・病原性発現の分子機構 ②ウイルス感染に対する自然免疫応答機構

感染生物学(細菌学)	森川 一也	①グラム陽性細菌の感染戦略 ②ブドウ球菌の環境適応 ③細菌の RNA による遺伝子発現制御機構 ④サルモネラ・大腸菌の RNA 制御ネットワークの進化
感染生物学(分子寄生虫学)	HO, KIONG (ホー キョン)	①寄生虫の遺伝子発現の分子機構 ②mRNA のキャップ構造を標的とした抗マalaria薬の開発 ③RNA 修復に関わる修飾酵素の生理機能とその作用機構解析
免疫学	渋谷 和子	①がん、感染症に対する生体防御機構の解明とその人為的制御法の開発 ②アレルギー・自己免疫疾患の分子基盤の解明とその人為的制御法の開発
遺伝医学	野口 恵美子	①喘息、アトピー性皮膚炎、花粉症などのアレルギー疾患の分子遺伝学 ②次世代シーケンサーを使用した遺伝病の解析 ③アレルギーに関わる免疫系分子の機能解析
分子遺伝疫学	土屋 尚之	①ヒトの自己免疫疾患(全身性エリテマトーデス、ANCA 関連血管炎、全身性強皮症、関節リウマチなど)の発症・臨床症状・薬剤応答性に関連するゲノム多様性の探索 ②HLA をはじめとする自己免疫疾患関連遺伝子と疾患を連結する分子機構の解析
ゲノム生物学	村谷 匡史	①微量臨床検体のゲノム・エピゲノム統合解析を用いた発癌メカニズムの解明と新規バイオマーカーおよび治療薬標的分子の同定 ②血漿中セルフリーDNA および RNA のプロファイリングによる体内組織モニタリング法の開発と環境応答研究への応用
再生幹細胞生物学	大根田 修	①幹細胞を用いた細胞治療法の開発 ②生体内における低酸素応答転写因子の機能解析 ③癌幹細胞とストローマ細胞の機能解析
幹細胞制御学	西村 健	①リプログラミングにおける転写因子の機能解析 ②リプログラミングにおけるエピジェネティクス制御機構 ③安全かつ高効率な分化誘導系の開発
実験動物学	杉山 文博	①遺伝子改変マウス作製技術の開発 ②生体機能解析のための遺伝子改変マウス開発 ③生殖細胞の維持・成熟に関わる遺伝子の機能解明
バイオインフォマテイクス	尾崎 遼	大規模生命計測データを解釈する情報技術の開発と生命医科学的課題への応用 (1) AI によるゲノム配列の機能予測 (2) シングルセルオミクスによる細胞間不均一性の理解と疾患研究への応用 (3) ゲノム (DNA) および転写産物 (RNA) の非コード領域の機能の解明と予測 (4) 生命システムのマルチオミクスデータ解析 (5) 大規模臨床情報のデータサイエンス
医学物理学	榮 武二	①陽子線治療の高精度化に関する研究 ②中性子捕捉療法における線量計算システム開発 ③X 線治療技術に関する応用研究

		<ul style="list-style-type: none"> ④放射線治療の品質管理に関する研究 ⑤新たな放射線測定技術の開発 ⑥放射線防護に関する研究 ⑦画像診断技術を利用した生体機能情報の取得に関する基礎的研究
環境生物学	熊谷 嘉人	<ul style="list-style-type: none"> ①親電子ストレスに対する環境応答 ②親電子ストレスの制御低分子としての活性イオウ分子
分子生物学	深水 昭吉	<ul style="list-style-type: none"> ①代謝・メチル化を介した老化・寿命の解明(細胞・線虫) ②新しいメチル化・脱メチル化酵素の発見と生物機能の解明(細胞・線虫・マウス)
発生遺伝学	丹羽 隆介	<ul style="list-style-type: none"> ①生殖幹細胞の増殖と維持を制御する器官間相互作用の研究 ②老化を制御する器官間相互作用の研究 ③創農業を目指したケミカルバイオロジー
生体機能材料学	長崎 幸夫	<ul style="list-style-type: none"> ①ナノメディシンの分子設計 ②薬物送達システム用キャリアの設計 ③再生医療用デバイスの設計 ④バイオインターフェースの設計
神経科学	柳沢 正史	<p>睡眠覚醒制御の根本的メカニズムの解明</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ランダム変異マウスを用いた睡眠覚醒を制御する遺伝子の大規模スクリーニング ②睡眠覚醒異常に対する新規創薬シーズの探索・医薬化学 ③睡眠覚醒に関与する神経細胞活動の可視化とその制御
創薬化学 有機合成化学 神経薬理学	沓村 憲樹	<ul style="list-style-type: none"> ・オレキシン受容体に選択的に作用する作動薬／拮抗薬 ・オピオイド受容体に選択的に作用する作動薬／拮抗薬 <p>上記で示したようなリガンドを開発し、ナルコレプシー治療薬や鎮痛薬、抗うつ薬等の創出を目指す。化合物の合成だけでなく、薬理評価(in vitro, in vivo)も行う。</p> <p>ストレスや疼痛、薬物による中枢神経系の可塑的変化と情動性脳機能変化の解明により新規機序のアンメットメディカルニーズに応える。</p>
分子行動生理学	櫻井 武	<ul style="list-style-type: none"> ①新規神経ペプチドの生理的役割の解明 ②情動に関わる神経回路と機構の解明 ③睡眠覚醒に関わる神経回路と機構の解明 ④体温および代謝を制御する神経機構の解明
睡眠機能科学	坂口 昌徳	<ul style="list-style-type: none"> ① 記憶固定化における睡眠の役割を解明 ② 脳の可塑性と睡眠の関係を解明 ③ ト라우マ記憶処理における睡眠の機能を解明 <p>http://iis.php.xdomain.jp/sakaguchi/www/</p>
脳機能発達学	()	<ul style="list-style-type: none"> ①脳の発達・老化に注目した睡眠の意義の解明 ②分子生物学・発生学に基づく睡眠の進化プロセスの解明
システムズ薬理	LAZARUS Michael (ラザルス ミハエル)	<ul style="list-style-type: none"> ①モチベーションによる睡眠覚醒制御の理解 ②不眠症治療薬開発に向けた睡眠回路解析 ③レム睡眠不足とジャンクフードへの欲求の関係

		<ul style="list-style-type: none"> ④短眠を作る神経メカニズムの解明 ⑤短眠が生理機能に与える影響の解析
本能行動神経生物学	LIU, Qinghua (リュウ チンファ)	<ul style="list-style-type: none"> ①睡眠欲求の分子および神経回路レベルでの理解 ②恐怖や性行動を制御する分子および神経基盤の理解
睡眠の電気生理学と分子生物学	本城 咲季子	<ul style="list-style-type: none"> ①高次脳機能を担う視床・皮質の睡眠覚醒を通じた活動ダイナミクス ②睡眠時特異的脳波を生み出す神経回路の解明 ③睡眠・覚醒による遺伝子発現の変化 ④遺伝子発現による神経活動制御
産業精神医学・宇宙医学	松崎 一葉	<ul style="list-style-type: none"> ①宇宙での想定外に強い資質の研究 ②健康生成論と首尾一貫感覚に関する研究 ③自然を活用したうつ病リハビリテーション
血管マトリクス生物学 (TARA センター)	柳沢 裕美	<ul style="list-style-type: none"> ①新規血管細胞外マトリクスの同定と機能解析 ②大動脈瘤の発症と破裂の分子メカニズム ③血管壁におけるメカノトランスダクションの分子機序 ④皮膚幹細胞のニッチマトリクスの機能解析
腎臓内科学	山縣 邦弘	<ul style="list-style-type: none"> ①慢性進行性腎疾患の成因、発症・進展機構の解明 ②各種腎疾患の早期発見法と予防法に関する研究 ③進行性腎障害の新たな治療法の開発 ④急性腎障害、慢性腎臓病の疫学的検討 ⑤腎疾患を中心にしたアウトカム研究
内科学・リウマチ学 臨床免疫学	()	<ul style="list-style-type: none"> ①自己免疫疾患(膠原病、リウマチ)発症の分子機構 ②自己免疫疾患の特異的制御 ③自己免疫疾患の遺伝子治療および疾患特異的iPS細胞治療へのアプローチ
血液学	千葉 滋	<ul style="list-style-type: none"> ①造血器腫瘍(白血病・悪性リンパ腫)の発症機構 ②造血不全の発症機構 ③幹細胞治療のトランスレーショナルリサーチ ④造血器疾患の検査診断学に関する研究
消化器・内科学	()	<ul style="list-style-type: none"> ①腫瘍内科学の基礎的・臨床的研究 ②がん薬物療法・分子標的治療の研究
呼吸器内科学	檜澤 伸之	<ul style="list-style-type: none"> ①気管支喘息や COPD の分子遺伝学的研究 ②アレルギー疾患の増加における環境と遺伝の役割 ③呼吸器疾患における遺伝と環境に関する研究
	佐藤 浩昭	<ul style="list-style-type: none"> ①肺癌化学療法に関する研究 ②呼吸器疾患における糖蛋白抗原の診断・治療への応用 ③高齢者肺癌の至適治療の探索
呼吸器・感染症学	石井 幸雄	<ul style="list-style-type: none"> ①環境応答からみた呼吸器疾患発症の分子メカニズム ②アレルギー疾患バイオマーカーの探索 ③呼吸器感染症における宿主応答の分子メカニズム

循環器内科学	家田 真樹	①臨床応用を目指した心臓再生 ②心筋細胞のダイレクトリプログラミング ③循環器疾患の発生機序と新規治療の開発
	宮内 卓 小池 朗 本間 覚	①不整脈の発生機序と治療法の確立 ②心行動態の評価法の確立 ③新たな心不全治療法の確立 ④動脈硬化の進展と血管内皮機能の関与 ⑤心疾患における運動生理と心臓リハビリテーションに関する研究 ⑥安心安全な医療の確立
代謝内分泌学	島野 仁	①肥満、糖尿病、脂質異常症、動脈硬化症など生活習慣病の分子病態 ②糖・脂質代謝関連転写因子の生理と病態 ③エネルギー代謝のセンシングメカニズムと転写調節機構 ④糖・脂質・タンパク質代謝における hub-metabolites とエピゲノム ⑤脂肪酸の質的違いに視点をおいた各臓器の生理機能と病態 ⑥オルガネラレベルでの分子可視化と合成生物学 ⑦コレステロール合成酵素阻害と骨格筋障害、脳障害 ⑧幹細胞における脂肪酸代謝
脂質制御医学	松坂 賢	①生活習慣病発症における脂肪酸伸長酵素 Elovl6 の意義の解明 ②脳の発達・高次脳機能における脂肪酸伸長酵素 Elovl6 の意義の解明 ③がんの発症・進展における脂肪酸伸長酵素 Elovl6 の意義の解明 ④脂質蓄積が原因となる希少疾患における Elovl6 阻害の効果の検討 ⑤脂肪酸伸長酵素 Elovl6 の結晶構造解析 ⑥新規 Elovl6 阻害剤の開発
感染症内科学	()	侵襲性感染症、薬剤耐性菌感染症および施設内感染症に関する疫学調査を行い、病原因子、予防策、治療・対処法を調べる。 感染症疾患の臨床研究を行う。
神経内科学	()	①アルツハイマー病(AD)の分子病態学 ②神経筋疾患の形態学的・生化学的研究 ③神経変性疾患の分子生物学的・生化学的・神経病理学的研究 ④神経疾患の神経眼科学的研究 ⑤有機ヒ素中毒の臨床像、疫学、放射線学的所見に関する研究
呼吸器外科学	佐藤 幸夫	1)侵襲による肺障害発生のメカニズムとその治療法を研究する。 2)肺切除後の肺機能の変化と画像診断による術後残存肺機能を研究する。 3)肺癌の遺伝子診断・治療をめざした基礎的・臨床的な研究を行う。 4)外科手術用新規接着剤の開発 5)呼気による肺癌スクリーニング 6)3DCTを用い手術シミュレーション、術後肺再生の研究を行う。

<p>心臓血管外科学</p>	<p>平松 祐司</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①放射光微小血管造影技術の開発 ②大動脈疾患の遺伝子異常の研究 ③体外循環中の凝固・線溶・炎症の薬理学的制御 ④心筋虚血再灌流傷害の発症メカニズムの研究 ⑤心膜架橋処理技術の研究 ⑥ビタミンKフリー納豆代用食品の開発 ⑦僧帽弁逆流の病態シミュレーション技術の開発 ⑧弁尖温存右室流出路再建法の開発 ⑨下半身静脈還流増加のためのリハビリテーションプログラムの開発 ⑩体外循環中の微小空気塞栓発生状況の解明 ⑪脂肪由来幹細胞を用いた血管再生医療 ⑫3次元心臓モデルの開発
<p>小児外科学</p>	<p>増本 幸二</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①再生医工学的手法を用いた小児における臓器・組織の置換の研究 ②小児悪性固形腫瘍(がん)の発癌・進展に関する研究 ③消化管奇形の発生学的ならびに病理学、分子生物学、遺伝学的研究 ④天性横隔膜ヘルニアにおける低形成肺の治療的研究
<p>消化器外科学</p>	<p>()</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 肝再生機構の解明: 血小板が果たすユニークな機能および老化血小板に着目した新規肝再生促進法を開発する. 2) 肝疾患に対する新規 drug delivery system の開発: 肝類洞内皮細胞を標的細胞とした新規 DDS 製剤を作成し, 各種肝疾患に対する新規治療法を開発する. 3) 消化管創傷治癒機序の解明: 消化管吻合における治癒メカニズムを解明し, ハイドロゲルを用いた新規消化管吻合治癒促進剤を開発する. 4) 組織幹細胞と再生医療: ヒト胎盤組織など由来多能性幹細胞を用いて, 生体内の臓器発生過程と細胞社会を模倣する, 新規の消化器系組織の創出技術を開発し, 再生医療への応用を試みる. 5) 難治癌発癌機序の解明と新規治療法の開発: 癌発生進展に関わる癌幹細胞、局所微小環境(線維芽細胞,血小板)、全身環境(肝 Kupper 細胞、血小板)の特性を包括的に解明する。さらに、それらに特異的に発現する糖鎖に着目し、今までの抗原-抗体反応とは全く別の、糖鎖-レクチン反応を利用した経済的な新規癌特異標的治療を開発する。 6) コンピュータ支援外科: 医工連携により外科手術を支援するシステムの開発と運用, コンピュータを用いた革新的外科教育システムの構築と運用を行う. <p>これらの研究を通して, 消化器外科・臓器移植学の基礎的知識を習得し, 将来的な新規治療を開発する上での着眼力・思考力を身につける.</p>

脳神経外科学	松丸 祐司	<p>1) 神経腫瘍学</p> <p>1)-1 神経腫瘍治療学分野: 中性子捕捉療法、陽子線治療の研究、腫瘍免疫療法(ワクチンなど)・遺伝子治療・光線力学診断および治療の研究</p> <p>1)-2 神経腫瘍診断学分野: 脳腫瘍(グリオーマ、小児脳腫瘍、頭蓋咽頭腫など)の分子マーカー・遺伝子解析研究、術中モニタリング(MEP など)、画像の研究(術中 MRI、トラクトグラフィー、PET など)</p> <p>2) 脳血管障害: 脳虚血に対するナノ粒子を用いた脳保護療法と幹細胞治療、血管内治療における再狭窄予防、脳酸化ストレス評価、歯髄幹細胞を用いた脳梗塞治療</p> <p>3) 神経画像を用いた脳機能・循環・代謝解析 (functionalMRI, MR spectroscopy, 拡散テンソル画像, PET)</p> <p>4) ロボットスーツHALを用いた神経機能回復、Brain machine interface</p> <p>5) 機能的脳神経外科(てんかん、不随意運動、疼痛、頭痛の治療)</p> <p>6) DDS による遺伝子治療、再生医療(血管新生、骨再生)</p> <p>7) 小児脳神経外科(神経管閉鎖不全症に対する早期胎内分子診断マーカーの確立)</p> <p>8) 新規医療機器/デバイス開発(レーザー内視鏡、内視鏡手術デバイスなど)</p> <p>9) 脳血管内治療に関する研究: 新規デバイス開発、脳血管機能解剖、治療効果の検討</p>
整形外科	山崎 正志	<p>①脊椎脊髄外科の臨床的・基礎的研究</p> <p>②関節外科の臨床的・基礎的研究</p> <p>③スポーツ整形外科の臨床的・基礎的研究</p> <p>④末梢神経損傷の臨床的・基礎的研究</p> <p>⑤運動器疾患に対するロボットスーツ HAL を用いた機能回復治療に関する研究</p>
泌尿器科学	西山 博之	<p>①尿路悪性腫瘍学(前立腺がん、膀胱がんなど)</p> <p>②排尿機能学</p> <p>③男性内分泌学</p> <p>④尿路結石などの研究</p> <p>⑤尿路感染症に関する研究</p>
眼科学	大鹿 哲郎	<p>①視科学</p> <p>②眼光学</p> <p>③低侵襲眼手術</p> <p>④視覚関連QOL</p> <p>⑤人工硝子体の開発</p> <p>⑥次世代 OCT の開発</p>
聴覚平衡機能制御医学	()	耳及びその中枢路の病態生理研究法、電気生理学的診断法、生化学的研究法などの原理とその手法を学習する。
顎顔面口腔外科学	武川 寛樹	<p>①口腔癌に対する新規分子マーカーの開発 (p63, GNT-V)</p> <p>②miroRNAを用いた口腔癌の診断・治療の研究 (miR203, miR155, miR205, let-7)</p> <p>③歯髄幹細胞を用いた再生医療の研究</p> <p>④内科疾患に関連する口腔内細菌の研究(非アルコール性脂肪肝疾患, 糖尿病)</p>

精神医学	新井 哲明	①認知症および神経変性疾患の神経病理学研究 ②認知症の診断・治療・予防・ケアに関する臨床研究 ③老年期精神医学研究 ④精神神経疾患の神経画像研究 ⑤精神科多職種連携学
小児科学	高田 英俊	①新規 Sendai ウイルスペクターを用いた小児遺伝性疾患に対する遺伝子治療法の確立 ②予防接種副反応における宿主側要因の免疫学的解析 ③胎児・新生児の免疫能の特徴に関する研究 ④原発性免疫不全などの小児疾患の全国調査および遺伝・免疫学的解析 ⑤小児がん治療成績の長期的評価・解析 ⑥新たな評価法を用いた小児発達の客観的解析
婦人周産期医学	濱田 洋実	産科・婦人科領域の疾患・異常の診断、治療、予防に関する基礎的・臨床的研究を行う。婦人科癌、不妊症、生殖内分泌異常、胎児遺伝疾患・形態異常、母児感染、妊娠・分娩・産褥合併症などが主な対象である。
放射線腫瘍学	櫻井 英幸	①放射線感受性の診断と抵抗性克服に関する研究 ②医用画像を利用した治療計画法の開発 ③粒子線治療を用いた新しい癌療法の開発に関する研究
放射線健康リスク科学	磯辺 智範	①環境放射線に関する調査研究(土壌、河川、海水、農産物、野生生物などへの分布状況の把握) ②放射線被ばくによる線量評価に関する研究 ③土壌や表面汚染の除染技術の開発 ④医療放射線による水晶体被ばくの線量評価と防護技術の開発 ⑤放射線治療における中性子被ばく線量評価に関する研究 ⑥放射線災害対応に関する技術開発
麻酔科学	田中 誠	①動脈圧受容体反射に及ぼす麻酔薬・麻酔方法の影響に関する研究 ②人種によるオピオイド受容体の遺伝子多型の研究 ③各種疼痛機構の基礎医学的解明 ④麻酔薬が脳に及ぼす影響と年齢における多様性の解明
臨床検査医学	川上 康	①分子生物学的病態解析と新たな診断法の開発(内分泌腫瘍・アポ蛋白) ②細胞の増殖調節因子に関する分子生物学的研究 ③ホルモン合成・分泌調節の分子生物学的解明
スポーツ医学	正田 純一	①肥満・生活習慣病に対する新しい運動療法の開発 ②肥満・生活習慣病の臓器脂肪蓄積に関する画像解析 ③肥満・生活習慣病の糖鎖バイオマーカーの開発 ④新しい肥満・生活習慣病モデルマウスの開発 ⑤運動により誘導される抗酸化ストレス防御系の賦活化 ⑥運動により誘導される発がん抑止機構の解明
	竹越 一博	①遺伝情報を用いた運動療法のオーダーメイド化 ②アンチドーピングの研究 ③運動とホルモン、特にカテコールアミン

		④運動とストレスマーカー、特にクロモグラニンA (体育系大森教授と共同研究)
臨床薬剤学	本間 真人	①薬物代謝酵素・輸送タンパクの遺伝子多型解析による薬効評価 ②治療薬物モニタリングによる薬物の効果と副作用の解析 ③漢方薬の薬物速度論的解析
救急・集中治療医学	井上 貴昭	①敗血症性ショック、循環障害の生理学 ②呼吸窮迫症候群、多臓器障害の生理学 ③心停止虚血再灌流障害の生理学 ④Post intensive care syndrome (PICS)/せん妄に対する科学的評価
橋渡し・臨床研究学	橋本 幸一	①レギュラトリーサイエンス ②機能性食品の臨床研究 ③AI・IOT を用いた医療の効率化研究 ④効率的橋渡し研究推進のためのプラットフォーム構築と改良 ⑤橋渡し研究支援人材の育成研究
臨床研究地域イノベーション学	松阪 諭	①がん化学療法の治療方針決定システム (リキッド・バイオプシー)の開発 ②がんの転移および薬剤耐性メカニズムの解明 ③がん細胞オルガノイドによる機能解析
地域医療教育学	前野 哲博	①プライマリ・ケア領域における臨床研究 ②地域医療の充実に関する研究 ③地域ヘルスプロモーションに関する研究 ④臨床医学教育に関する研究
法医学	本田 克也	①法医学的 DNA 鑑定に関する研究 ②ミトコンドリア DNA 多型の解析 ③薬毒物の代謝ならびに中毒の機序解明に関する研究 ④内因性急死に関する分子解剖学的研究
福祉医療学	柳 久子	①生活習慣病予防、介護予防、高齢者の福祉医療 ②遺伝疫学、遺伝相談、生命倫理
健康情報総合学	大庭 良介	①科学技術社会論(健康、食、生命、科学史など) ②サイエンスコミュニケーション(健康、食、生命など) ③プロトタイプ開発(栄養教育ツール、食品レシピ、など) ④微生物・天然資源の活用 ⑤方法論研究(科学、東洋哲学、漢方など)

〈公衆衛生学学位プログラム〉

研究分野	教員名	研究内容
産業精神医学・宇宙医学	松崎 一葉	①宇宙での想定外に強い資質の研究 ②健康生成論と首尾一貫感覚に関する研究 ③自然を活用したうつ病リハビリテーション
地域医療教育学	前野 哲博	①プライマリ・ケア領域における臨床研究 ②地域医療の充実に関する研究 ③地域ヘルスプロモーションに関する研究 ④臨床医学教育に関する研究
国際発達ケア：エンパワメント科学	安梅 勅江	①コミュニティ・エンパワメントに関する研究 ②生涯発達の可塑性と関連要因に関する研究 ③保健福祉システムに関する研究
高齢者ケアリング学	橋爪 祐美	①高齢者ケアに関わるジェンダー問題、介護する中年夫婦の協力体制 ②富山型デイサービス ③地域ケアとケア従事者、家族ケア ④モンゴル国の地域ケア ⑤外国人移住女性と日本人の夫の家族介護 ⑥質的記述的研究法(グラウンデッド・セオリー法)、ミックス法
ヘルスサービスリサーチ	田宮 菜奈子	①ヘルスサービスリサーチ(各科臨床医学および保健・介護を含む質の向上のための研究) ②地域における医療と福祉の連携 ③介護保険制度の政策評価 ④高齢者および障害者の在宅・施設ケアの質の向上のための研究 ⑤法医公衆衛生学(高齢者・小児虐待・孤独死・サービス関連死の実態など)
疫学	我妻 ゆき子	①疫学の理論と方法の開発およびその応用に関する研究 ②医学統計および医学情報に関する研究 ③各種疾患の疫学研究 ④医学領域における社会調査研究 ⑤臨床試験(クリニカルトライアル)に関する研究 ⑥途上国で問題となる重要疾病のコントロールに関する研究
社会精神保健学	斎藤 環	①児童・思春期における非社会的問題行動の研究 ②児童・思春期の発達障害と不適応 ③精神障害者の社会復帰の研究 ④対話実践(オープンダイアローグ)によるケアの研究
	森田 展彰	①被害者の精神健康、心的トラウマ関連障害の心理療法 ②家族間暴力(ドメスティック・バイオレンス・児童虐待、高齢者虐待、子どもによる親への暴力)への介入や支援 ③アディクション(物質使用障害、ギャンブル障害、インターネット依存)の回復 ④司法精神医学・犯罪学

法医学	本田 克也	①法医学的 DNA 鑑定に関する研究 ②ミトコンドリア DNA 多型の解析 ③薬毒物の代謝ならびに中毒の機序解明に関する研究 ④内因性急死に関する分子解剖学的研究
国際社会医学	市川 政雄	①グローバルヘルス研究 ②コミュニティデザインと健康 ③事故予防制御学
福祉医療学	柳 久子	①生活習慣病予防、介護予防、高齢者の福祉医療 ②遺伝疫学、遺伝相談、生命倫理
保健医療政策学・ 医療経済学	近藤 正英	①経済学の保健医療への応用 ②保健医療政策研究 ③グローバルヘルスの経済学
生活支援学	徳田 克己	①子ども支援・保護者支援に関する研究 ②世界の物乞い障害者に関する研究 ③世界の墓地・墓石に関する研究
	水野 智美	①バリアフリーに関する研究 ②子ども支援・保護者支援に関する研究 ③障害理解に関する研究